

# 1人1台端末の活用による実践事例 (小・中学校用)

学校名	倉敷市立東陽中学校	実践者名	宗高 優美
教科	国語	学年	第1学年
活用内容	会話の録音 質問・反応の分類	実践日	令和3年10月27・29日
		授業活用段階 (岡山県版)	Stage 2
単元・内容等	聞き上手になろう (光村図書・国語1)		

## 活用の概要 (目的・活用場面・使用アプリ名を含む)

### 【単元の流れ】

- ・聞き上手の条件を考える。
- ・絞る質問 (クローズド・クエスチョン) と広げる質問 (オープン・クエスチョン) について学ぶ。

◎ペアで会話を録音する。

※「ロイロノート」テキストの録音機能を使用



◎録音を聞き、質問や相槌を分類しながら、会話を振り返る。

※「ロイロノート」チャートを使用

あいづち リアクション	絞る質問	広げる質問
うなづく ヘエ〜などを 言う		好きなものは なんですか  アニメの中でも好 きなものはなん ですか そのアニメのど こが好きですか  他になんがあ りますか

  

あいづち リアクション	絞る質問	広げる質問

- ・単元を振り返り、聞き上手になるための取り組みを考える。

実践者の手ごたえ	児童生徒・保護者等の主な反応や声
ロイロノートの利用によって、「話すこと」と「記録すること」と作業を分割でき、後から教員が評価や分析することができた。イヤホンなどの付属品を整えることで、より効果的な利用に繋がると考えられる。	(生徒から) 「自分は広げる質問をよく使うと分かった。」 「自分の声が思っていたより低くて聞きづら いことが分かった。もう少し声を大きくしたり、は っきり話したりしたい。」「質問は難しかったけ れど、あいづちやリアクションは頑張ることが できた。」